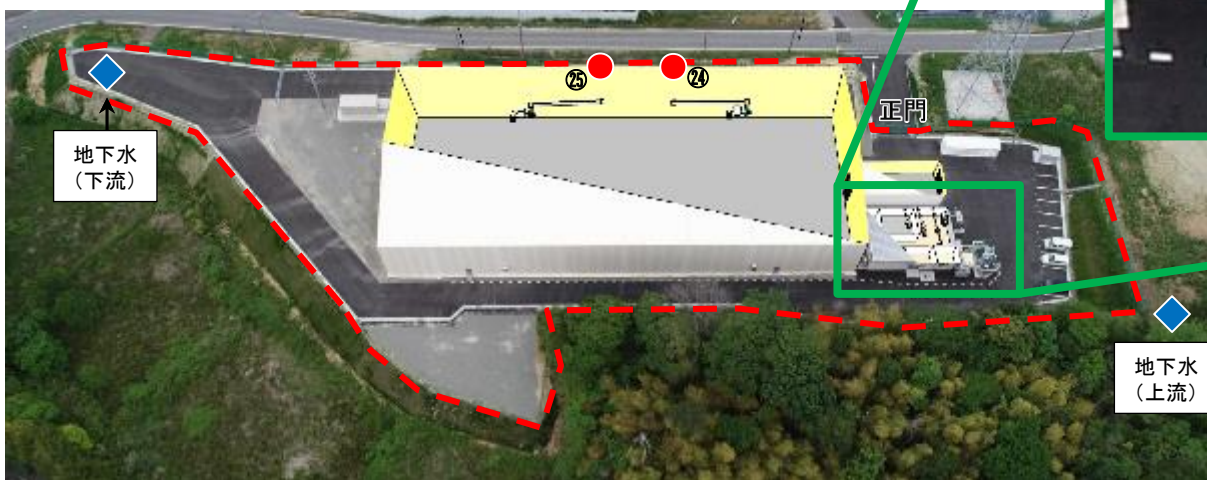
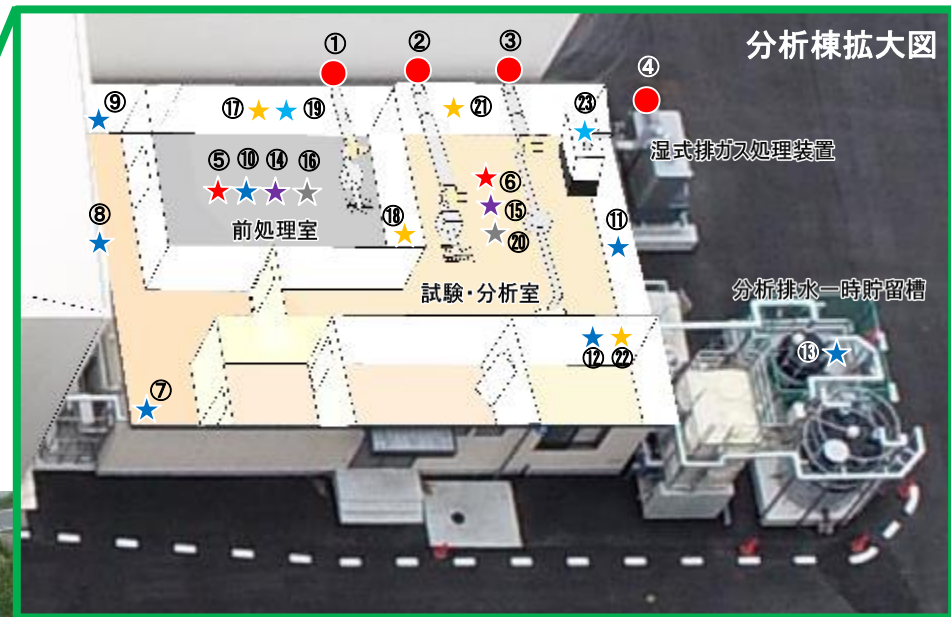


飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



☆：施設の位置



【凡例】

◆：地下水中の放射能濃度等

★：空間線量率(作業環境)

★：表面汚染密度(壁)

●：排気中の放射能濃度

★：空気中の放射能濃度

★：表面汚染密度(設備)

★：粉じん濃度

★：表面汚染密度(床)

---：敷地境界線

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年3月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		14
	2024/3/5 (稼働後)		9.5
下流	2021/7/21 (稼働前)		12
	2024/3/5 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		13
	2024/3/5 (稼働後)		10
下流	2021/7/21 (稼働前)		7.0
	2024/3/5 (稼働後)		8.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2024/3/5 (稼働後)		ND	ND
下流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2024/3/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2024/3/12 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2024/3/12 (稼働後)		ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/3/12 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2024/3/12 (稼働後)		ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/3/12 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2024/3/12 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/3/11 (稼働後)		ND
⑥試験・分析室	2024/3/11 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/3/11 (稼働後)	0.22
前室	⑧北	2024/3/11 (稼働後)	0.18
	⑨東	2024/3/11 (稼働後)	0.20
前処理室	⑩中央	2024/3/11 (稼働後)	0.32
試験・分析室	⑪南	2024/3/11 (稼働後)	0.17
	⑫西	2024/3/11 (稼働後)	0.18
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2024/3/11 (稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND
⑮試験・分析室	2024/3/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
前処理室	床	⑭中央	2024/3/11 (稼働後)	ND
	壁	⑯東	2024/3/11 (稼働後)	ND
		⑰西	2024/3/11 (稼働後)	ND
	設備	⑱ヒュームフード	2024/3/11 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑲中央	2024/3/11 (稼働後)	ND
	壁	⑳東	2024/3/11 (稼働後)	ND
		㉑西	2024/3/11 (稼働後)	ND
	設備	㉒ドラフトチャンバー	2024/3/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年2月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2024/2/6	(稼働後)	98
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2024/2/6	(稼働後)	18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2024/2/6	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2024/2/6	(稼働後)	4.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクーパー	円盤ろ紙	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/2/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/2/5	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2024/2/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/2/5	(稼働後)	0.23
前室	⑧北	2024/2/5	(稼働後)	0.19
	⑨東	2024/2/5	(稼働後)	0.25
前処理室	⑩中央	2024/2/5	(稼働後)	0.57
試験・分析室	⑪南	2024/2/5	(稼働後)	0.19
	⑫西	2024/2/5	(稼働後)	0.14
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2024/2/5	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2024/2/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	⑭中央	2024/2/5 (稼働後)	ND
	壁	⑯東	2024/2/5 (稼働後)	ND
		⑰西	2024/2/5 (稼働後)	ND
	設備	⑱ヒュームフード	2024/2/5 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑲中央	2024/2/5 (稼働後)	ND
	壁	⑳東	2024/2/5 (稼働後)	ND
		㉑西	2024/2/5 (稼働後)	ND
	設備	㉒ドラフトチャンバー	2024/2/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年1月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		14
	2024/1/9 (稼働後)		10
下流	2021/7/21 (稼働前)		12
	2024/1/9 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		13
	2024/1/9 (稼働後)		11
下流	2021/7/21 (稼働前)		7.0
	2024/1/9 (稼働後)		7.8

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2024/1/9 (稼働後)		ND	ND
下流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2024/1/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		
		測定日	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
①前処理室	円盤ろ紙	2024/1/15 (稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/1/15 (稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2024/1/15 (稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/1/15 (稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2024/1/15 (稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/1/15 (稼働後)	ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2024/1/16 (稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/1/16 (稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2024/1/16 (稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/1/16 (稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2024/1/16 (稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2024/1/16 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2024/1/15 (稼働後)		ND
⑥試験・分析室	2024/1/15 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
スクリーニング室	⑦西	2024/1/15 (稼働後)	0.23
前室	⑧北	2024/1/15 (稼働後)	0.22
	⑨東	2024/1/15 (稼働後)	0.34
前処理室	⑩中央	2024/1/15 (稼働後)	0.64
試験・分析室	⑪南	2024/1/15 (稼働後)	0.19
	⑫西	2024/1/15 (稼働後)	0.18
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2024/1/15 (稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2024/1/15 (稼働後)		ND	ND
⑤試験・分析室	2024/1/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
前処理室	床	④中央	2024/1/15 (稼働後)	ND
	壁	⑦東	2024/1/15 (稼働後)	ND
		⑫西	2024/1/15 (稼働後)	ND
	設備	⑨ヒュームフード	2024/1/15 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2024/1/15 (稼働後)	ND
	壁	⑫東	2024/1/15 (稼働後)	ND
		⑫西	2024/1/15 (稼働後)	ND
	設備	⑭ドラフトチャンバー	2024/1/15 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年12月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/12/5	(稼働後)	11
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/12/5	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/12/5	(稼働後)	12
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/12/5	(稼働後)	8.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/12/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/12/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2023/12/12	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/12/12	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/12/12	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/12/12	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/12/12	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/12/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/12/11	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2023/12/11	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/12/11	(稼働後)	0.24
前室	⑧北	2023/12/11	(稼働後)	0.20
	⑨東	2023/12/11	(稼働後)	0.30
前処理室	⑩中央	2023/12/11	(稼働後)	1.18
試験・分析室	⑪南	2023/12/11	(稼働後)	0.18
	⑫西	2023/12/11	(稼働後)	0.14
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/12/11	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND
⑤試験・分析室	2023/12/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	⑭中央	2023/12/11 (稼働後)	ND
	壁	⑯東	2023/12/11 (稼働後)	ND
		⑰西	2023/12/11 (稼働後)	ND
	設備	⑱ヒュームフード	2023/12/11 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑲中央	2023/12/11 (稼働後)	ND
	壁	⑳東	2023/12/11 (稼働後)	ND
		㉑西	2023/12/11 (稼働後)	ND
	設備	㉒ドラフトチャンバー	2023/12/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年11月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		14
	2023/11/2 (稼働後)		11
下流	2021/7/21 (稼働前)		12
	2023/11/2 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		13
	2023/11/2 (稼働後)		12
下流	2021/7/21 (稼働前)		7.0
	2023/11/2 (稼働後)		7.8

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/2 (稼働後)		ND	ND
下流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2023/11/2 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2023/11/7 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/11/7 (稼働後)		ND	ND
②④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/11/7 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/11/7 (稼働後)		ND	ND
②⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/11/7 (稼働後)		ND	ND
	フレノ部	2023/11/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/11/6 (稼働後)		ND
⑥試験・分析室	2023/11/6 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/11/6 (稼働後)	0.21
前室	⑧北	2023/11/6 (稼働後)	0.18
	⑨東	2023/11/6 (稼働後)	0.19
前処理室	⑩中央	2023/11/6 (稼働後)	0.44
試験・分析室	⑪南	2023/11/6 (稼働後)	0.14
	⑫西	2023/11/6 (稼働後)	0.13
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/11/6 (稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND
⑤試験・分析室	2023/11/6 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	測定日			
前処理室	床	④⑥中央	2023/11/6 (稼働後)	ND
	壁	④⑧東	2023/11/6 (稼働後)	ND
		④⑩西	2023/11/6 (稼働後)	ND
	設備	⑨ヒュームフード	2023/11/6 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	④⑩中央	2023/11/6 (稼働後)	ND
	壁	④⑨東	2023/11/6 (稼働後)	ND
		④⑫西	2023/11/6 (稼働後)	ND
	設備	④⑬ドラフトチャンバー	2023/11/6 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年10月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/10/3	(稼働後)	11
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/10/3	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/10/3	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/10/3	(稼働後)	6.8

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/10/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2023/10/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/10/11	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/10/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/10/11	(稼働後)	ND	ND
⑥実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/10/11	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/10/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/10/10	(稼働後)	0.1
⑥試験・分析室	2023/10/10	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/10/10	(稼働後)	0.20
前室	⑧北	2023/10/10	(稼働後)	0.15
	⑨東	2023/10/10	(稼働後)	0.15
前処理室	⑩中央	2023/10/10	(稼働後)	0.52
試験・分析室	⑪南	2023/10/10	(稼働後)	0.13
	⑫西	2023/10/10	(稼働後)	0.13
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/10/10	(稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑩前処理室	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND
⑬試験・分析室	2023/10/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑩中央	2023/10/10	(稼働後)	ND
	壁	⑪東	2023/10/10	(稼働後)	ND
		⑫西	2023/10/10	(稼働後)	ND
		⑬北	2023/10/10	(稼働後)	ND
	設備	⑭ヒュームフード	2023/10/10	(稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2023/10/10	(稼働後)	ND
	壁	⑪東	2023/10/10	(稼働後)	ND
		⑫西	2023/10/10	(稼働後)	ND
		⑬北	2023/10/10	(稼働後)	ND
	設備	⑮ドラフトチャンバー	2023/10/10	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年9月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/9/5	(稼働後)	10
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/9/5	(稼働後)	10

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/9/5	(稼働後)	12
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/9/5	(稼働後)	7.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/9/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/9/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2023/9/12	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/9/12	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/9/12	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/9/12	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/9/12	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/9/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/9/11	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2023/9/11	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/9/11	(稼働後)	0.19
前室	⑧北	2023/9/11	(稼働後)	0.14
	⑨東	2023/9/11	(稼働後)	0.12
前処理室	⑩中央	2023/9/11	(稼働後)	0.29
試験・分析室	⑪南	2023/9/11	(稼働後)	0.13
	⑫西	2023/9/11	(稼働後)	0.16
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/9/11	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2023/9/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	⑭中央	2023/9/11 (稼働後)	ND
	壁	⑯東	2023/9/11 (稼働後)	ND
		⑰西	2023/9/11 (稼働後)	ND
	設備	⑱ヒュームフード	2023/9/11 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑲中央	2023/9/11 (稼働後)	ND
	壁	⑳東	2023/9/11 (稼働後)	ND
		㉑西	2023/9/11 (稼働後)	ND
	設備	㉒ドラフトチャンバー	2023/9/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年8月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/8/3	(稼働後)	11
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/8/3	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/8/3	(稼働後)	12
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/8/3	(稼働後)	7.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/8/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2023/8/8	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/8/8	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/8/8	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/8/8	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/8/8	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/8/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/8/7	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2023/8/7	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/8/7	(稼働後)	0.21
前室	⑧北	2023/8/7	(稼働後)	0.15
	⑨東	2023/8/7	(稼働後)	0.13
前処理室	⑩中央	2023/8/7	(稼働後)	0.37
試験・分析室	⑪南	2023/8/7	(稼働後)	0.16
	⑫西	2023/8/7	(稼働後)	0.24
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/8/7	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2023/8/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	⑭中央	2023/8/7 (稼働後)	ND
	壁	⑯東	2023/8/7 (稼働後)	ND
		⑯西	2023/8/7 (稼働後)	ND
	設備	⑰ヒュームフード	2023/8/7 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑱中央	2023/8/7 (稼働後)	ND
	壁	⑲東	2023/8/7 (稼働後)	ND
		⑲西	2023/8/7 (稼働後)	ND
	設備	⑲ドラフトチャンバー	2023/8/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年7月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/7/4	(稼働後)	11
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/7/4	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/7/4	(稼働後)	12
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/7/4	(稼働後)	7.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/7/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/7/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラパー	円盤ろ紙	2023/7/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/7/11	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/7/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/7/11	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/7/11	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/7/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/7/10	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2023/7/10	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/7/10	(稼働後)	0.20
前室	⑧北	2023/7/10	(稼働後)	0.14
	⑨東	2023/7/10	(稼働後)	0.13
前処理室	⑩中央	2023/7/10	(稼働後)	0.40
試験・分析室	⑪南	2023/7/10	(稼働後)	0.13
	⑫西	2023/7/10	(稼働後)	0.18
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/7/10	(稼働後)	0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2023/7/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	⑭中央	2023/7/10 (稼働後)	ND
	壁	⑯東	2023/7/10 (稼働後)	ND
		⑯西	2023/7/10 (稼働後)	ND
	設備	⑰ヒュームフード	2023/7/10 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑱中央	2023/7/10 (稼働後)	ND
	壁	⑲東	2023/7/10 (稼働後)	ND
		⑲西	2023/7/10 (稼働後)	ND
	設備	⑲ドラフトチャンバー	2023/7/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年6月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/6/6	(稼働後)	9.5
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/6/6	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/6/6	(稼働後)	11
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/6/6	(稼働後)	7.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクーパー	円盤ろ紙	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND
	フレノ部	2023/6/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/6/5	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2023/6/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/6/5	(稼働後)	0.20
前室	⑧北	2023/6/5	(稼働後)	0.16
	⑨東	2023/6/5	(稼働後)	0.18
前処理室	⑩中央	2023/6/5	(稼働後)	0.25
試験・分析室	⑪南	2023/6/5	(稼働後)	0.14
	⑫西	2023/6/5	(稼働後)	0.19
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/6/5	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
④前処理室	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND
⑤試験・分析室	2023/6/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	④中央	2023/6/5 (稼働後)	ND
	壁	⑦東	2023/6/5 (稼働後)	ND
		⑫西	2023/6/5 (稼働後)	ND
	設備	⑨ヒュームフード	2023/6/5 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑩中央	2023/6/5 (稼働後)	ND
	壁	⑫東	2023/6/5 (稼働後)	ND
		⑫西	2023/6/5 (稼働後)	ND
	設備	⑭ドラフトチャンバー	2023/6/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年5月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		14
	2023/5/9 (稼働後)		11
下流	2021/7/21 (稼働前)		12
	2023/5/9 (稼働後)		12

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21 (稼働前)		13
	2023/5/9 (稼働後)		12
下流	2021/7/21 (稼働前)		7.0
	2023/5/9 (稼働後)		7.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/9 (稼働後)		ND	ND
下流	2021/7/21 (稼働前)		ND	ND
	2023/5/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2023/5/16 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/5/16 (稼働後)		ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/5/16 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/5/16 (稼働後)		ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/5/16 (稼働後)		ND	ND
	ドレン部	2023/5/16 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/5/15 (稼働後)		ND
⑥試験・分析室	2023/5/15 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/5/15 (稼働後)		0.22
前室	⑧北	2023/5/15 (稼働後)		0.19
	⑨東	2023/5/15 (稼働後)		0.20
前処理室	⑩中央	2023/5/15 (稼働後)		0.40
試験・分析室	⑪南	2023/5/15 (稼働後)		0.15
	⑫西	2023/5/15 (稼働後)		0.22
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/5/15 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND
⑮試験・分析室	2023/5/15 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
前処理室	床	⑯中央	2023/5/15 (稼働後)		ND
	壁	⑰東	2023/5/15 (稼働後)		ND
		⑱西	2023/5/15 (稼働後)		ND
	設備	⑲ヒュームフード	2023/5/15 (稼働後)		ND
試験・分析室	床	⑳中央	2023/5/15 (稼働後)		ND
	壁	㉑東	2023/5/15 (稼働後)		ND
		㉒西	2023/5/15 (稼働後)		ND
	設備	㉓ドラフトチャンバー	2023/5/15 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

飛灰洗浄処理技術等実証施設における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年4月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	14
	2023/4/6	(稼働後)	12
下流	2021/7/21	(稼働前)	12
	2023/4/6	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2021/7/21	(稼働前)	13
	2023/4/6	(稼働後)	13
下流	2021/7/21	(稼働前)	7.0
	2023/4/6	(稼働後)	7.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/4/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2021/7/21	(稼働前)	ND	ND
	2023/4/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
①前処理室	円盤ろ紙	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
②試験・分析室	円盤ろ紙	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
③ICP分析装置	円盤ろ紙	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
④湿式スクラバー	円盤ろ紙	2023/4/21	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/4/21	(稼働後)	ND	ND
④実証棟集じん機南	円盤ろ紙	2023/4/21	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/4/21	(稼働後)	ND	ND
⑤実証棟集じん機北	円盤ろ紙	2023/4/21	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2023/4/21	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
⑤前処理室	2023/4/20	(稼働後)	ND
⑥試験・分析室	2023/4/20	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
スクリーニング室	⑦西	2023/4/20	(稼働後)	0.21
前室	⑧北	2023/4/20	(稼働後)	0.17
	⑨東	2023/4/20	(稼働後)	0.15
前処理室	⑩中央	2023/4/20	(稼働後)	0.29
試験・分析室	⑪南	2023/4/20	(稼働後)	0.15
	⑫西	2023/4/20	(稼働後)	0.26
分析排水一時貯留槽	⑬表面	2023/4/20	(稼働後)	0.20

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
⑭前処理室	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND
⑮試験・分析室	2023/4/20	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
前処理室	床	⑯中央	2023/4/20 (稼働後)	ND
	壁	⑰東	2023/4/20 (稼働後)	ND
		⑱西	2023/4/20 (稼働後)	ND
	設備	⑲ヒュームフード	2023/4/20 (稼働後)	ND
試験・分析室	床	⑳中央	2023/4/20 (稼働後)	ND
	壁	㉑東	2023/4/20 (稼働後)	ND
		㉒西	2023/4/20 (稼働後)	ND
	設備	㉓ドラフトチャンバー	2023/4/20 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²